

県内市町村におけるCKD重症化予防対策取組状況(令和元年12月27日現在)

県内54市町村のうち、26市町が取組を実施

特定健診結果から対象者を抽出している	25市町
特定健診結果から保健指導を実施している	23市町
医師会、医療機関、薬局と連携している	24市町
関係機関で会議等を立ち上げている	船橋市、松戸市、君津圏域4市
関係機関で連絡票等を活用	松戸市、船橋市、君津圏域4市 他6市町

取組例

保険者名		特定健診結果から		医師会、 医療機 関、薬局 等との 連携	連携のために工夫していること
No.	市町村名	対象者 の抽出	保健指 導の 実施		
1	船橋市	実施あり	実施あり	実施あり	腎臓専門医・糖尿病専門医・かかりつけ医・眼科医・歯科医・薬剤師・CDE-Chiba・協会けんぽ・行政が委員となった船橋市医師会CKD対策委員会にて連携の在り方を検討するとともに、年2回CKD連携の会を開催し、DM/CKD診療連携医(連携協力医)を募っている。療養支援のため共有の連携依頼書の活用により行政と医療機関の双方で対象者支援を実施している。
2	松戸市	実施あり	実施あり	実施あり	・重症化予防マニュアルを作成し、対象者別アプローチの流れ・使用する連絡票の種類等を明確化した。 ・腎機能の状態を表すCKDシールを作成し、市内薬局において対象者のお薬手帳への貼付を開始した。
3	君津圏域	実施あり	実施あり	実施あり	・地域の医師会と近隣4市で慢性腎臓病(CKD)予防連携委員会を組織し協議を行っている。 ・上記委員会で作成した「腎臓病地域連携パス」を使用し、対象者への受診勧奨や、かかりつけ医・専門医・行政の連携をすすめている。
4	市原市	実施あり	実施あり	実施あり	・CKD重症化予防対策事業の実施にあたり、市原市医師会へ腎臓専門医の推薦依頼をしている。 ・CKD重症化予防のため受診勧奨している者のうち、かかりつけ医がいない者へ腎臓専門医のいる医療機関を案内している。 ・腎臓専門医が、特定健診の腎機能要精密検査者を検査した場合、市に結果を報告する医療受診確認システムを構築している。 ・市原市国民健康保険保健事業実施計画推進会議において、CKD重症化予防対策について協議している。 ・市原市内医療機関の腎臓専門医と管理栄養士を講師として、CKD重症化予防の健康教室を開催している。